

皇妃エリザベートが愛したハンガリーの名窯



※「トボルツの聖母」カタ・ガーチェル
1944年



※色絵金彩「皇帝」文コーヒーセット
1860年頃



「トロンプ・リュウ」花卉果実飾り皿 1887年か



※色絵金彩忍冬文透彫瓶
1890-1895年



※色絵金彩「ゲデレー」文ティーセット
1875年頃



※緑地色絵金彩花卉文コーヒーポット 1867年



色絵金彩「ハンガリアン・ナショナル」文皿
1896年頃

ヘレンド展

2017.9.23 (土祝) → 12.3 (日)



※色絵金彩貼付花文テーブルベル 1880-1890年
※は、ブダペスト国立工芸美術館蔵



※色絵金彩「バートンフェルド風景」図コーヒーセット
1860年代

主催 | 茨城県陶芸美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会 後援 | ハンガリー大使館
協賛 | ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本テレビ放送網 協力 | ☎ Lufthansa Cargo
企画協力 | アートインプレッション 開館時間 | 午前9時30分から午後5時まで(入場は午後4時
30分まで) 休館日 | 月曜日(ただし10月9日(月・祝)は開館、翌10日(火)休館) 観覧料 | 一般820(670)円、
高大生620(510)円、小中生310(260)円 ※()内は20名以上の団体料金。満70歳以上の方、障害者手帳、療育
手帳をお持ちの方及び付き添いの方[ただし1人につき1人まで]は無料。土曜日は高校生以下無料。

11月13日(月)県民の日は開館、入場無料。翌14日(火)も開館。

茨城県陶芸美術館

IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地(笠間芸術の森公園内)

Tel. 0296-70-0011 Fax. 0296-70-0012

URL <http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>



皇妃エリザベートが愛したハンガリーの名窯

ヘレンド展

1=色絵金彩「ウエールズ」文様細飾りティーセット 1874年 2=色絵金彩「ヴィクトリア」文様鉢 1850年頃 3=色絵金彩花井文獅子飾り蓋八角壺 1890年頃 4=色絵金彩浮彫「水の寓意」飾り水差（「4大元素シリーズ」より）1846年 5=藍地色絵金彩人物図透彫皿 1870年頃 6=色絵金彩浮彫花井文彫刻飾りサモワール 1860年頃
*1.5.6はブダペスト国立工芸美術館蔵 *2.4はヘレンド磁器美術館蔵

1826年、ハンガリーの美しい古都ブダペストから遠からぬ小さな村ヘレンドの工房で、磁器の生産が始まりました。ヘレンドは、1851年のロンドン万国博覧会で、イギリスのヴィクトリア女王からディナーセットの注文を受けたのを機に、一躍その名をヨーロッパ中に広めました。牡丹と蝶が中国風にデザインされた文様は「ヴィクトリア文様」と呼ばれ、現在まで受け継がれています。以後、ヘレンドは、ドイツのマイセンやフランスのセーヴルと並ぶ高級磁器工房として発展を遂げ、世界的な陶磁器ブランドとしての地位を築いていきます。オーストリア・ハンガリー二重帝国のフランツ・ヨーゼフ皇帝一族のための「フランツ・ヨーゼフ」シリーズや、イギリスのウエールズ公への贈り物となった「ウエールズ」シリーズが誕生し、皇帝が皇妃エリザベートのために注文した中国風の「ゲデレー」シリーズは、皇妃の愛用品の一つとなりました。時流が大量生産へと向かう19世紀末、手作業で最高の陶磁器づくりを目指したヘレンドは、その芸術性の高さからヨーロッパの多くの王侯貴族に愛され、名実共にハンガリー芸術を代表する存在となり、今日に至っています。

本展では、ブダペスト国立工芸美術館、ヘレンド磁器美術館、ハンガリー国立博物館などが所蔵する約150件の作品により、ヘレンド約190年の歴史とその魅力をご紹介します。

関連行事

講演会「東西の器の出会い～ヘレンド陶磁を中心に～」

日時 | 9月30日(土) 13:30～15:00

会場 | 当館1階多目的ホール(聴講無料)

講師 | 木村ふみ氏(本展テーブルコーディネート監修者/食環境プロデューサー)

定員 | 120名(先着順)

ワークショップ「ヨーロッパ磁器絵付けに挑戦!」※企画展チケットが必要です。

磁器の上絵付けの技法を使って、愛らしい模様の磁器絵付け皿を制作するワークショップです。作品はワークショップ終了後、講師の先生が焼成し、参加者へ直接お送りします。

日時 | 10月8日(日) 10:00～15:00 会場 | 当館地階研修室

講師 | マリア テレサ ルーディ 横田氏

(エコールド マリア テレサ ヨーロピアン磁器彩画教室主宰)

定員 | 15名(中学生以上対象) 参加費 | 3,500円(材料代・焼成代・送付代含む)

申込方法 | 電話またはFAXにて事前申込(先着順)

電話0296-70-0011 FAX 0296-70-0012 申込開始日 | 9月9日(土) 9:30～

ギャラリートーク ※企画展チケットが必要です。

担当学芸員が展覧会をご案内。

日時 | 10月14日(土)・10月28日(土)・11月5日(日) いずれも13:30～

呈茶会

日時 | 11月13日(月) 10:30～15:00(10:00受付開始)

会場 | 当館地階オープンギャラリー 呈茶券 | 500円(先着80名)

主催 | 茨城県陶芸美術館友の会

ごいっしょに

「不思議がいっぱい迷宮の絵画展」

8月5日(土)～10月1日(日) 笠間市立美術館 TEL.0296-72-2160

「第110回笠間の菊まつり」

10月21日(土)～11月26日(日) 笠間観光協会 TEL.0296-72-9222

交通案内

電車=JR常磐線で上野～友部駅(特急70分)/友部駅から「かさま観光周遊バス」(料金100円、定員36名)で15分/友部駅でJR水戸線に乗り換え笠間駅(9分)下車/笠間駅からタクシーで5分

車=北関東自動車道 友部インターから10分・笠間西インターから15分/常磐自動車道 岩間インターから25分・水戸インターから30分

駐車場=笠間芸術の森公園北駐車場(300台)をご利用ください。

※会期中、芸術の森公園内でイベントがある場合は、駐車場が有料になりますが、展覧会をご覧頂く方には美術館受付で返金いたします。



割引券

この券を提示いただくと、1枚につき
お申し込みの金額から割引料金を
引いた金額で観覧いただけます。

